

令和3年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市蔵持市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立入調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	<p>新しい主催講座等の開設について向け、住民やセンター利用者に話を聞いて、講座内容を探し、実際にできるか考えて開設されている。</p> <p>地域の生涯学習活動の支援のため、小中学校と連携しているなかで、小学校とは、情報交換を行うことで、活動をスムーズに進められている。中学校については避難訓練を通して市民センターとの連携はあるが、さらに連携を深めていき、適正な支援の検討に努められている。</p>
地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか	<p>蔵持地区まちづくり委員会の事務局としての機能を有し、コロナ禍で例年通りの集客型のイベント開催はできなくなっているが、センター内を明るい雰囲気になるように季節ごとの装飾をしており、カフェスペースも含めて、住民が立ち寄りやすい場所となるよう努めている。</p>

3 施設設置者（名張市）の総合評価

<p>蔵持市民センターは、市の中心部に位置する立地の強みを生かし、主催学級・主催講座の他、30ほどのサークルが活発に活動され、生涯学習活動の拠点としての役割が十分果たされている。</p> <p>地域づくり活動の拠点として多くの事業が展開されており、連続主催講座として地元住民を講師に迎えての「星空観察会」の開催や、LINEを利用して施設や地域づくりの情報を発信する取り組みを始めるなどウィズコロナ時代であっても、積極的にできることを探し、創意工夫して活動を継続されている。</p>
--